

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	MRIにおける脳動脈瘤壁所見の数値流体力学的検証
研究責任者 (所属科名)	溝上 達也 (広島市立安佐市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科)
本研究の目的・意義	従来のCT、MRI、脳血管撮影では、脳動脈瘤の血流内腔の評価で、瘤壁の状態を診断することはできません。最近の研究で、MRIによる血管壁イメージングで、脳動脈瘤壁の性状が評価できるようになっています。しかしながら、血管壁イメージングで得られた所見が、動脈瘤内部の血流としてどのような意味があるのか、未だ明らかとなっていません。我々の研究は、脳動脈瘤のMRIを用いた脳血管壁イメージングを数値流体力学的な視点から検証し、壁が肥厚したり菲薄化している構造的変化の病態を解明して、今後のより詳細な脳動脈瘤診断の指標にします。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：2017年4月～2019年6月 研究期間：当院倫理委員会承認後～2020年3月までを予定しています。
該当資料・データ	2017年4月～2019年6月までに当院脳神経外科にて脳動脈瘤を有する患者のうち精密検査の上、開頭クリッピング術を行った患者さんの診療記録内以下のデータ 画像データ、既往歴や喫煙歴など生活習慣の情報、血液データ
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	国立病院機構 三重中央医療センター
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	Tel：082-815-5211(代表) 平日：8：30～17：15 広島市立安佐市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科 松重 俊憲
備考	